

今後の看護人材確保対策

2025年に向けた東京都看護職員の確保

- 地域医療構想実現に向けた2025年の東京都看護職員需給推計(補正)は、ワークライフの充実も加味した需要 181,147人～194,544人に対し、供給 160,312人となっており、20,835人～34,232人の看護職員不足を予測している。
- 2025年の高齢化率は23.0%(平成31年3月統計局推計値)。特に、地域の介護・福祉分野での看護職員がより一層求められる。

ライフイベントに応じ、多様な職場でキャリアを継続することができるよう、看護職員を支援

